

平成 27 年 7 月 27 日
文 化 庁平成 28 年（2016 年）熊本地震における
文化財等の被害状況について

1. 被害状況（7月22日9時現在）

国指定等文化財 167件

熊本県	117件
大分県	18件
福岡県	16件
佐賀県	9件
長崎県	5件
宮崎県	3件

※福岡と佐賀にまたがる文化財1件を両県に計上

<全壊した国指定文化財>

- ・阿蘇神社 楼門 ※重要文化財（建造物）（熊本県阿蘇市）

<半壊した国指定文化財>

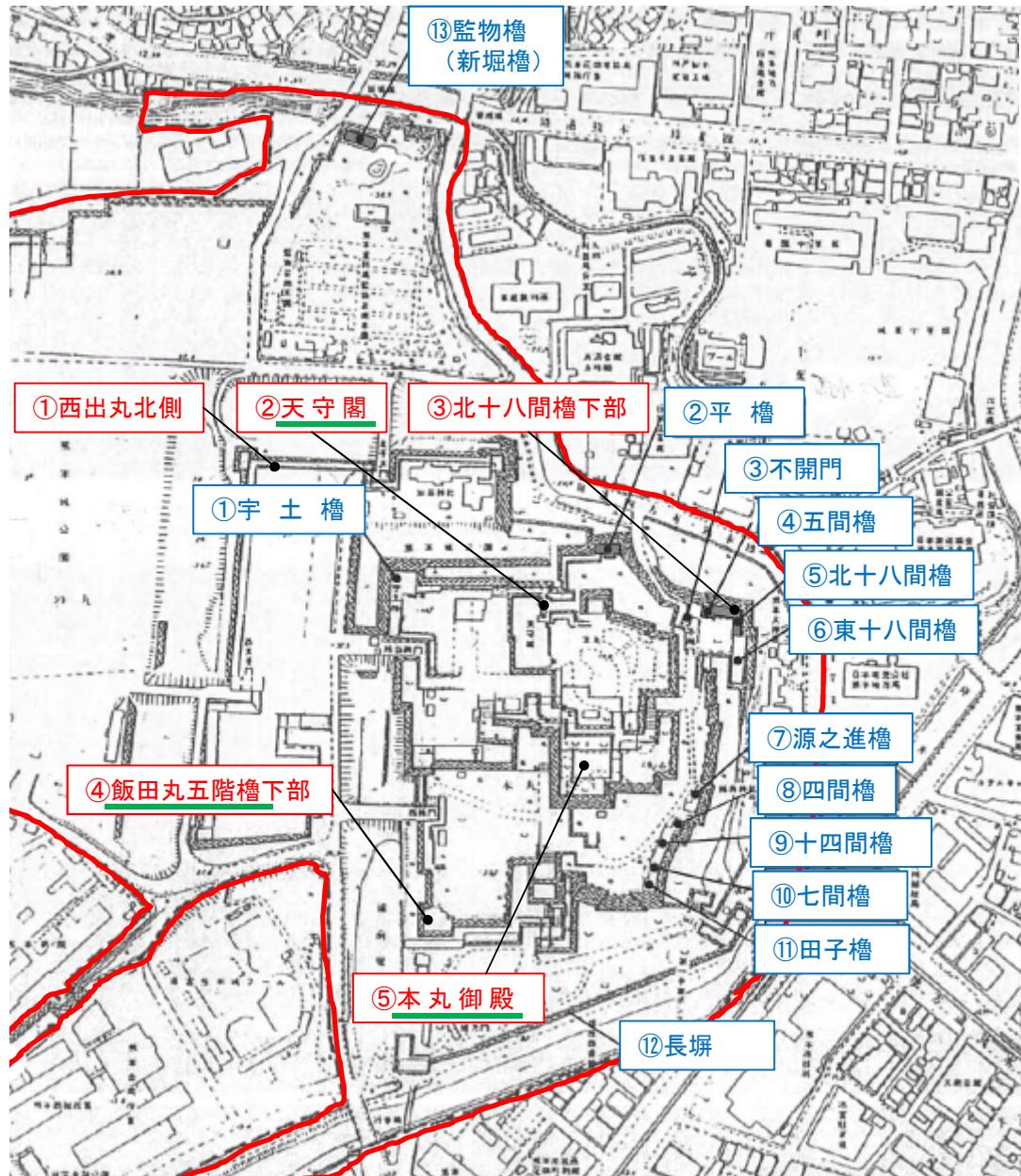
- ・熊本城（長塀） ※重要文化財（建造物）（熊本県熊本市）
東側約80mが北側（城内側）に倒壊
- ・熊本城跡 ※特別史跡（熊本県熊本市）
石垣が53か所で崩壊
- ・江藤家住宅 ※重要文化財（建造物）（熊本県大津町）
屋根瓦の落下、漆喰壁が崩落、骨組みが剥き出し

2. 文化庁の対応

- ・ 4月21日（木）、文化財等の被災状況を把握し、被災状況や現地の要望を踏まえて支援方策を検討するため、文化庁熊本地震災害連絡調整室を設置。
- ・ 4月22日（金）～23日（土）に、熊本県の文化財の被災状況調査のため、文化財調査官等を派遣（5名）。

- ・ 4月25日（月）～26日（火）に、大分県の文化財の被災状況調査のため、文化財調査官（2名）と連絡調整室長を派遣。
- ・ 4月27日（水）に、熊本県の文化財の被災状況調査のため、文化財調査官を派遣（3名）。
- ・ 5月6日（金）～7日（土）に、熊本県の文化財の被災状況調査のため、文化財調査官を派遣（2名）。※7日は文教施設企画部から1名派遣あり
- ・ 5月9日（月）に、文化財等災害対策委員会 熊本地震文化財復旧・復興対応プロジェクトチームを設置し、5月10日（火）に第1回会合を開催。
- ・ 5月12日（木）、熊本県や熊本市、国土交通省など関係機関の連絡調整等を図るため、「熊本城公園復旧推進調整会議（第1回）」を開催。
- ・ 5月16日（月）に、熊本県の文化財の被災状況調査のため、文化財調査官を派遣（1名）※九州大学から専門家1名派遣あり
- ・ 5月19日（木）～20日（金）に、宮崎県の文化財の被災状況調査のため、文化財調査官（参事官付伝建部門）を派遣（1名）
- ・ 6月6日（月）、「熊本城公園復旧推進調整会議（第2回）」を開催。
- ・ 6月20日（月）、緊急的な保護等を必要とする被災文化財の救援と修復への寄付を呼びかける文化庁長官メッセージを発出。
- ・ 6月20日（月）、文化財建造物の被災状況調査や復旧に向けた技術的支援等を行う専門家を派遣する熊本地震被災文化財建造物復旧支援事業（文化財ドクター派遣事業）及び緊急に保全措置を必要とする動産文化財の調査・救出等を行う熊本県被災文化財救援事業（熊本文化財レスキュー事業）を本格実施。
- ・ 7月11日（月）、「熊本城公園復旧推進調整会議（第3回）」を開催。

熊本城被災状況 位置図



国指定重要文化財
(建造物)13棟
所有者:国
管理団体:熊本市

特別史跡
(赤枠の区域)

天守閣
(復元施設)

- ・いずれも被害あり
- ① 宇土櫓 ※
 - ② 平櫓
 - ③ 不開門 ※
 - ④ 五間櫓
 - ⑤ 北十八間櫓 ※
 - ⑥ 東十八間櫓 ※
 - ⑦ 源之進櫓
 - ⑧ 四間櫓
 - ⑨ 十四間櫓
 - ⑩ 七間櫓
 - ⑪ 田子櫓
 - ⑫ 長塀 ※
 - ⑬ 監物櫓(新堀櫓)
- ※全壊など特に被害が大きいもの

- ・53箇所で石垣崩落
(主な被害箇所)
- ① 西出丸北側の石垣
 - ② 天守閣下部の石垣
 - ③ 北十八間櫓下部の石垣
 - ④ 飯田丸五階櫓下部の石垣
 - ⑤ 本丸御殿の石垣等

- ① 天守閣
- ② 飯田丸五階櫓
- ③ 本丸御殿等

① 宇土櫓



② 平櫓



③ 不開門



④ 五間櫓、⑤ 北十八間櫓、
⑥ 東十八間櫓



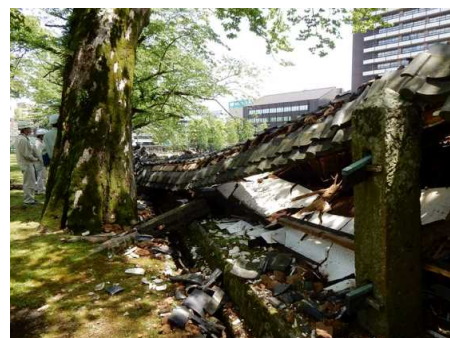
⑦ 源之進櫓



⑧ 四間櫓、⑨ 十四間櫓、
⑩ 七間櫓、⑪ 田子櫓



⑫ 長塀



⑬ 監物櫓(新堀櫓)



① 西出丸北側の石垣



② 天守閣下部の石垣
①天守閣



③ 北十八間櫓下部の石垣



④ 飯田丸五階櫓下部の石垣
②飯田丸五階櫓

